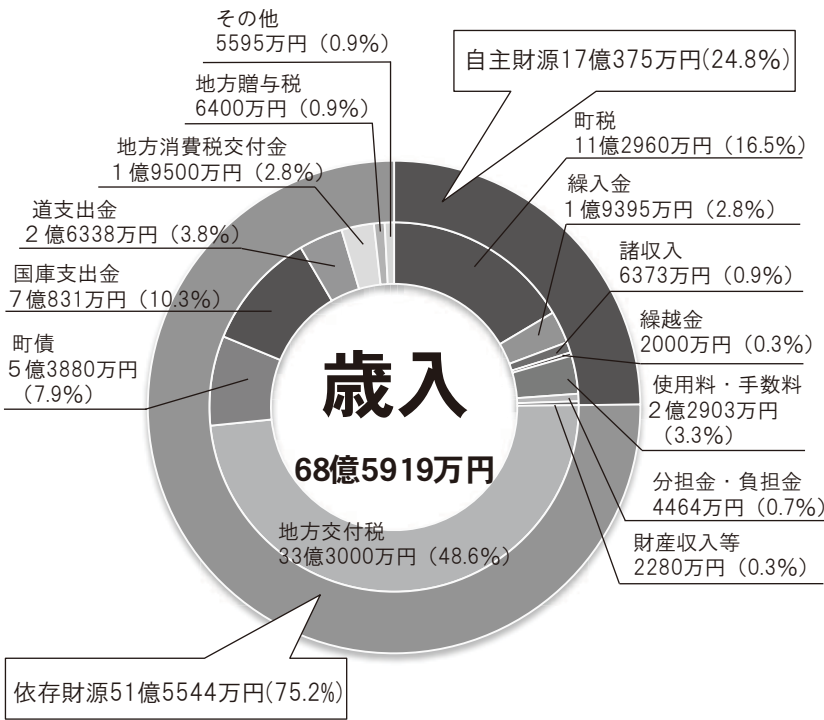


平成29年度

まちの予算

■問合せ 税務財政課(☎74-3003)

洞爺湖町議会平成29年3月会議が、3月6日から15日まで開催され、平成29年度当初予算が可決されました。元気のある洞爺湖町の実現を目指す今年度の予算を紹介します。



予算編成の考え方

平成29年度当初予算は、經常経費を抑えながら、子育て支援、教育環境整備の充実、老朽化した公共施設の修繕、産業振興対策を重点とした予算編成としました。

これにより一般会計、5特別会計、水道事業会計を含めた全会計予算総額は、平成28年度と比較し、6億719万円、5・2%減額の109億6105万円となりました。厳しい財政状況下にあることから、歳入不足を補うため基金(町の貯金)の取り崩しを見込み予算編成を行いました。



一般会計

一般会計予算額は68億5919万円で、対前年度4億5907万円、6・3%の減額となりました。

歳出は、義務的経費のうち扶助費、公債費は減額となりましたが、施設、設備の老朽化に伴う維持補修費が増額となりました。また、普通建設事業については、将来負担を考慮のうえ町単独事業を中心に対前年度34・7%の減額となりました。

減額の主な要因は、前年度に実施した月浦運動公園(ポロモイスタジアム)整備事業、子育て応援住宅改修事業(ファミリア洞爺)・定住促進住宅(レジデンス洞爺)建設事業、生ごみ堆肥化施設(花美館)改修事業の終了によるものです。

新規事業の内訳として、ハード事業は洞爺湖文化センター、タムラ根改修整備、国道37号

会計別予算額

一般会計	68億5919万円
前年当初比	4億5907万円減
特別会計	36億4066万円
前年当初比	1億4714万円減
国民健康保険	16億3487万円
公共下水道事業	6億6573万円
介護保険	10億7357万円
簡易水道事業	1億679万円
後期高齢者医療	1億5970万円
水道事業会計	
収益的収支	3億8920万円
前年当初比	6500万円増
資本的支出	7200万円
前年当初比	6598万円減